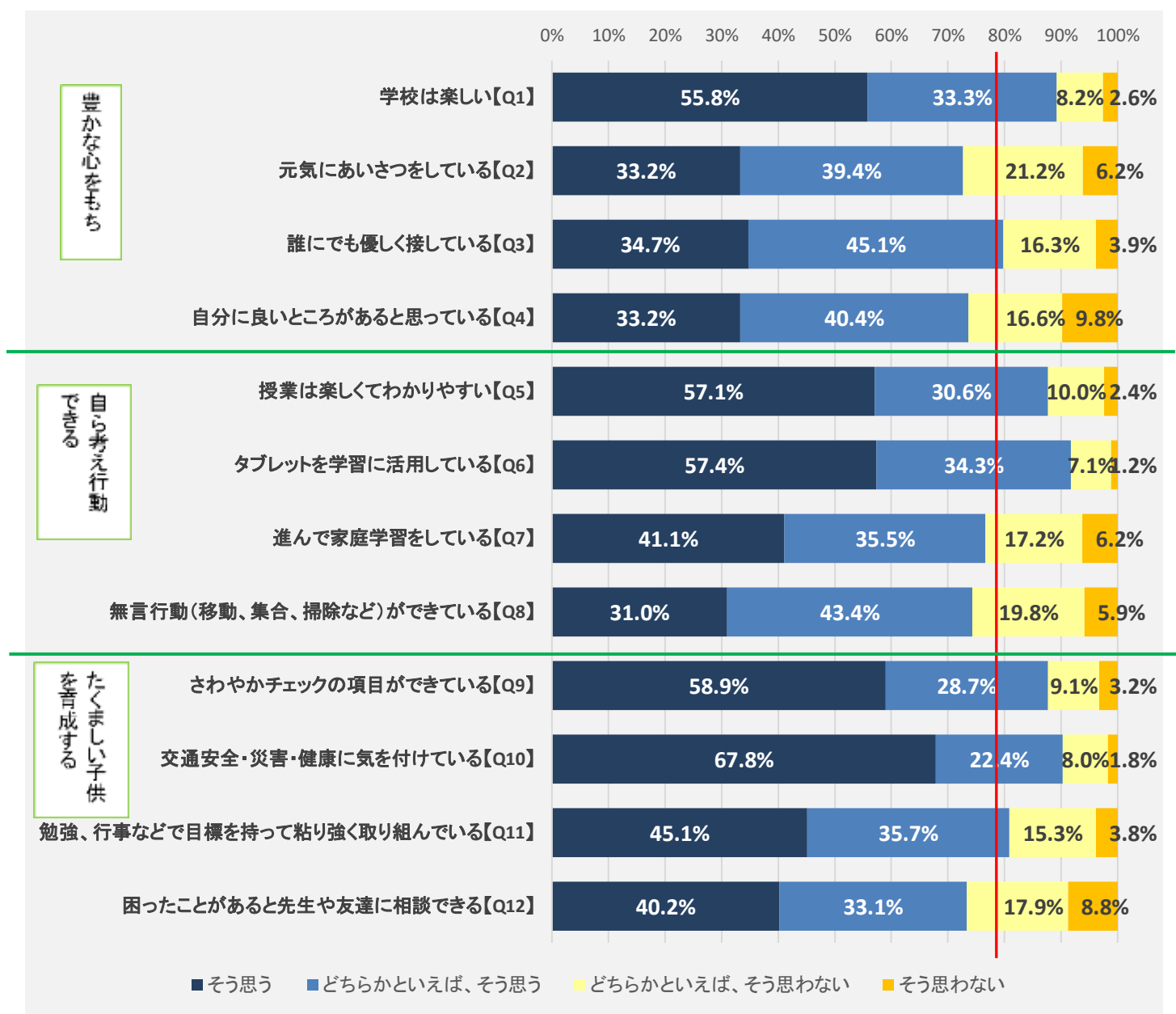


令和5年度学校評価

【児童回答】



○全項目の肯定的評価は、81.5%で、8割をややこした評価となっています。

○肯定的評価が80%を上回った項目は6項目ありました。

特に【Q6】 91.5%、【Q10】 91.3%、【Q1】 89.1%

「ICT機器の活用」については、デジタル教科書、学習用アプリ、実物投影機、タブレット端末を授業に積極的に取り入れてることが子供たちの回答に反映されています。校内研修においても、協働的な学習に一人一台端末の活用されています。「楽しく学校生活をしている」の否定的な回答も1割あることについては留意し個別の支援が必要と認識しています。

○肯定的評価が80%を下回った項目は6項目ありました。

特に【Q2】 72.7%、【Q12】 73.3%、【Q4】 73.6%

「あいさつ」については、個人差が大きい。防犯上見知らぬ人には近づかないなどの考えもありますが、地域の方や身近な人には子供から進んであいさつができるよう、あいさつの意義や大切さを再度指導します。「相談に親身になって対応」については、ささいな相談であってもまずはしっかり話を聴くこと、その場でできない場合は後で必ず聴くことにより、子供にとって信頼ある、頼りにされる存在になるよう努めます。